



府中国際交流サロン
FUCHU INTERNATIONAL SALON

くろするる〜ど

2024/12月号 第298号

かいほうし
会報誌

ふちゅうこくさいこうりゅう 府中国際交流サロンは、府中に住む
にほんじん がいこくじん なかよ たす あ 日本人と外国人が、仲良く助け合っ
たの せいかつ ねが かつどう 楽しく生活していくことを願って、活動
をつづ 続けています。

★★★★crossroad★★★★★★★★crossroad★★★★

★★★★crossroad★★★★★★★★crossroad★★★★

げっかん がつ
〜サロン月間カレンダー12月〜



にほんごがくしゅうはっぴようかい さんかしゃ けてい
「日本語学習発表会の参加者が決定」

■日本語学習会

日時：12月2日(月)～12月23日(月)
月(午前・午後) 水(午後) 金(午後・夜)

場所：会議室・学習室ほか

*土曜学習会は以下の1回です。

日時：12月7日 午後2時～4時

場所：学習室

昨年、4年ぶりに復活した「日本語学習発表会」
が、12月14日(土)午後1時よりフチュール会議室に
おいて今年も開催されます(詳細は11月号を参照)。
発表者は下記のとおり13名に、司会はグレアム・レ
ベッカさん(オーストラリア)に決まりました。是非、
皆さまのご来場をお待ちしています。

■実行委員会

日時：12月11日(水) 午前10時～昼12時

場所：学習室

■日本語学習発表会

日時：12月14日(土) 午後1時～4時

場所：会議室

■研修部会勉強会・音声講習会Ⅱ

日時：12月7日(土) 午後2時～4時

場所：会議室

講師：中村則子先生(元東京外大講師)

■フチュール休館日

12月9日(月)、21日(土)、29日(日)～31日(火)

は、フチュール全体がお休みです。

*以上の件について、詳しいことはサロン事務局で
聞いてください。

■発表者と出身国・所属学習会 (敬称略)

ルイン・ココ (ミャンマー・土午後)
張 紅 (中国・月午前)
サブコタ・ジャムナ (ネパール・金午後)
ワン・シャンジ (中国・金午後)
ロキータ・モンテス (フィリピン・金午後)
ホシーキン・ドック (ベトナム・金夜)
カリスタ・イベアヌシ (ナイジェリア・土午後)
レ・ティヴァンニー (ベトナム・土午後)
グラティラカ・ラッキタ (スリランカ・金夜)
コン・ハミ (ベトナム・水午後)
蘇 漢宇 (中国・水午後)
ララ・アレハンドロ (フィリピン・月午前)
周 鳳玲 (中国・水午後)

注：複数の学習会に参加されている方もいますが、
ここでは発表のサポートを担当しているボランティアと学習している学習会を記載してあります。

(編集部)

世界の文化

「府中市制70周年

記念パレードに参加して」

ウォン・ヒョン (韓国)

府中市制70周年記念パレードで踊る機会をいただき、本当に光栄でした。今回の祭りは、私たちの住む市の歴史と文化を記念する大切な場であり、パレードで踊っている間、特別な感動を感じました。府中市70周年をお祝いするために貴重なお時間を割いて参加して下さったタイのダンサーの皆様にも、心より感謝申し上げます。

今回のダンス公演は大規模なイベントだったため、多くの市民がいらっしやり、さらに楽しむことができました。サロンの皆さんやタイのダンサーの方々が一緒に外へ出ると、人々の視線が一気に集まるのがはっきりと感じられました。多くの人の関心の中で踊るというのは不思議な体験でしたが、とても良い気持ちでした。



パレードで踊るヒョンさん(中央)たち

サロンの皆さんだけでなく、さまざまな市民団体の方々もダンスに参加して下さり、私はこの日、本当にワクワクしました。ケヤキ並木で列を整え、少し後に音楽に合わせて踊りました。参加団体の皆さん全員で円を作って踊り、踊っている間、多くの市民の方々と目が合いました。笑顔の目と目が合う瞬間、私は幸せを感じました。その時、人々の顔が少年や少女に戻ったように見えました。

さまざまな民族衣装を身にまとったサロンの方々

と、6名のタイの方々の華やかな衣装のおかげか、観客席からは異文化を感じるという声や「かわいい」という反応もありました。

観客の皆さんが私たちのダンスに歓声や拍手を送ってくださる姿を見て、大きなやりがいを感じることができました。私たちのダンスを通して府中市の70周年を記念するこの場に貢献できたことに心から感謝の気持ちでいっぱいです。そして、今後もこのような機会を通じて、多くの方々にポジティブなエネルギーを届けたいと強く思いました。

府中市70周年記念祭りが、多くの方々にとって楽しい思い出として残っていることを願っています。



パレードに参加したみなさん



「外国のお菓子を楽しむ会に参加して」

金曜午後ボランティア 富田 博

10月24日(木)10時から12時までフューチャー調理室で行われた第2回「外国のお菓子を楽しむ会」に参加しました。参加者は学習者・ボランティア合わせて20名でした。作ったお菓子は、アフガニスタンのシールベレンジュ(エラヒさん)、中国の油餅(楊さん)、カタルーニャ(*)のパナイエツ(アンナさん)、

フランスのクレープ(クレモンさん)でした。4つのグループに分かれてそれぞれみんなで作りしました。

材料は日本で売っているものばかりですが、作り方によって今まで食べたことがないお菓子になったのが面白かったです。どれもとてもおいしかったです。(*スペイン北東部の自治州)

お菓子のほかに一人一人が自分のおむすびを作り4種類のお菓子と一緒に食べました。みんなで食べながら、このお菓子はどんなときに作って食べるのか、ほかにどんなお菓子があるかなどいろいろ話しながら楽しい時間を過ごしました。



スペインのパナイエツ



おむすびと4種類のお菓子



お菓子作りに参加したみなさん



わたし
私のふるさと ~ 53 ~

「伊那谷へ おいでなんしょ」

金曜午後ボランティア 吉江美幸

私のふるすとは長野県伊那市というところです。「おいでなんしょ」は南信州の方言で「是非、来てくださいね」の意味です。長野県は善光寺や信州そばが有名ですが伊那市にも観光やローカルグルメ、珍味がありますのでこの機会に紹介させていただきます。

伊那市は長野県の南部に位置し、南アルプス(赤石山脈)と中央アルプス(木曾山脈)に挟まれた盆地、伊那谷のエリアにあります。谷ではありませんが私の実家の標高は高尾山(599m)よりも高く、スカイツリー(634m)とあまり変わらない高さにあります。

観光名所は天下第一の桜、タカトオコヒガンザクラで名高い高遠城址。ソメイヨシノと比べると桜の花は小ぶりですが、濃い紅色で樹木が低いのが特徴です。晴れた日に満開の桜の隙間からのぞく青空と雪の残るアルプスの山々の素晴らしい自然を眺めることができます。また秋にはカエデがきれいに色づき紅葉も楽しむことができます。

伊那市に来たらぜひ食べて欲しいローカルグルメ「ローメン」。羊の肉と蒸した中華麺を独特のスープで煮込んだ「ローメン」は見た目は焼きそばに似ていますが、自分でお酢やソースを追加して完成させる麺料理です。私はいまだに正解の味に辿り着けません。

伊那谷三大珍味「蜂の子」「イナゴ」「ざざ虫」もあります。見た目はさておき、栄養価が高く健康食材でもあります。海のない長野県では昔から貴重なタンパク源として食べられていました。子どもの頃、稲刈りの時期になるとイナゴの佃煮が食卓に並んでいたのを思い出します。今では高級珍味となってしまうりましたが、国連でも食糧危機に備え昆虫食を勧めているようですので大切にしたい郷土の味です。府中市から伊那市までは車で約2時間半、高速

バスも便利です。特急あずさから飯田線に乗り換えて山間部の絶景を楽しみながら電車で移動するのもおすすめです。美しい自然と不思議な食文化を味わいに伊那谷へおいでなんしょ！



たかとおじょうし のぞ ちゆうおう しりょうていきょう い な し かんこうきょうかい
高遠城址から望む中央アルプス:資料提供 伊那市観光協会



い な だに はなばたけ しりょうていきょう い な し かんこうきょうかい
伊那谷・そばの花畑:資料提供 伊那市観光協会

伊那市観光協会ホームページ

<https://inashi-kankoukyoukai.jp/downloads/#photos>

みな がくしゅうしゃしょうかい 皆さんよろしく◇学習者紹介

ヘラワティ・クリスティーナさん(インドネシア)

「好きな言葉は“お疲れさまです”」

私のニックネームは、クリスティーナとか、クリス、ティナ、ヘラなどです。インドネシアの第2の都市スラバヤ市(ジャワ島の東部)から2023年12月2日に来日しました。

来日の理由は、日本で働いている夫に同行するためです。

2023年の3月に結婚しました。夫は7年間日本で働いています。私は仕事をしていませんが、サロンの友達のように働きたいと思っています。大学では会計学を修了し、会計士の仕事をしていました。

趣味は、ファンタジー映画の『ハリーポッター』や、日本のドラマ(『忍びの家』)を鑑賞することと、スポーツでは、サロンの友達とバドミントンやサイクリングを楽しんでいます。母国では4匹の犬、1匹の猫と遊ぶのが好きでした。自分の性格は静かで内気、でも陽気で明るいです。

食べ物は、辛い物が大好きです。インドネシアのルンダン、タイのトムヤムクン、日本の激辛ラーメンなど。うどんや寿司(サーモン、巻き寿司)も好きです。家では、すき焼きもします。

サロンは、ネイティブの日本人と一緒に日本語を練習するので、学ぶ人に本当に役立つと思います。また、日本の文化に興味があり、生け花や着付け教室にも参加しています。

好きな日本語は「おつかれさまです」。言葉はシンプルですが、とても意味があるからです。一生懸命働いてくれてありがとう、お時間をいただきありがとうございます、などの意味があるから好きです。

(聞き書き・末田)



がくしゅう かい 学習会だより

しん き がくしゅうしゃ にんずう がつ 「新規学習者の人数(10月)」

しん き がくしゅうしゃ がつ くにべつ にんずう
新規学習者の10月の国別の人数と、サロンをどの
ように知ったかを集計しました。

【新規学習者の人数】

月別		10月国別		
つき	にんずう 人数	こくめい 国名	にん 人	%
4	11	ちゆうごく 中国	2	20%
5	14	かんごく 韓国	2	20%
6	12	ほんこん 香港	1	10%
7	7	かざふすたん カザフスタン	1	10%
8	3	べトナム ベトナム	1	10%
9	25	がーな ガーナ	1	10%
10	10	ふりりん フィリピン	1	10%
11		ぽるとがる ポルトガル	1	10%
12		ごうけい 合計	10	100%
1				
2				
3				
ごうけい 合計	82			

【どのようにしてサロンを知りましたか】

アンケート	にんずう 人数	%
ともだち かぞく しょうかい 友達、家族の紹介	5	50%
しやくしょ 市役所	4	40%
インターネット	0	0%
リーフレット	1	10%
DIVE	0	0%
その他	0	0%
ごうけい 合計	10	100%

【外国人住民数 (2024年10月1日現在)】

6,161人 (府中人口の 2.40%)

じむきょくていきょう へんしゅうぶ
事務局提供(編集部)

しん 新ボラさん こんにちば

きぼう りゆう 「ボランティアを希望した理由」

すいようごご しのだ あつこ
水曜午後ボランティア 篠田 淳子

さくら はな ひら だすと、ひとりの外国人女性を思い
出します。彼女は8月下旬に職場に着任し、翌年の
3月の終わりに帰らぬ人となりました。「桜が咲い
たらお花見をしましょう」と話した言葉を果たせず
にいます。深い悲しみを抱えて御両親が来日。「職場
には全く責任はない。個人的な問題ですから。」と
おっしゃってくださいましたが、悲しみとともに「も
っとできることがあったのではないか」という思い
が深く心に刻まれました。しかしながら、これまで
は、仕事と中距離介護に忙しく、具体的な行動に移
す時間的な余裕はありませんでした。

今年の3月に退職した私が、ボランティアを希望
した理由は二つあります。まず、府中で暮らす外国人
が、楽しい時間を過ごせる居場所づくりのささやか
な力になりたいということです。(居場所はいろい
ろあったほうが良い。)もう一つは、地域の方々を知
り、交流を通して、多少なりとも地域に貢献をした
いと考えたからです。

5月からの講習を受講する中で、外国人の学習者
のことをよく考えた府中国際交流サロンのさまざま
な活動を知り、それを地道に支え続けてくださっ
ている先輩方の姿に頭が下がる思いです。いよいよ
9月からボランティア活動も始まりました。サロン
に足を運ぶ学習者が何を望んでいるのか十分に話
を聞いて、楽しく学習できるように私も楽しんで
準備したいと考えています。どうぞよろしくお願
いします。



「楽しく、面白く、出会いを大切に」

金曜午後ボランティア 菊田 直美

9月からボランティアに参加しています。ボランティア初日はとても緊張しました。

2020年に府中市に引っ越ししてきて半年後ぐらいにこのボランティアの存在を知りました。これは絶対楽しそう！やってみようという自分の直感を信じて、すぐに連絡をしましたが、残念ながらその年は募集が終了。その後、コロナで募集が停止、仕事や育児など自身の忙しさもあって、あっという間に4年が経ってしまいました。

そしてとうとう今年、4年越しでの申し込みをしました。申込当日、今年こそ！という思いが強く、受付時間前から待っていたため、受付順は私が1番だったようです。その後、無事、日本語を教えるための授業を受けられることになりました。

日本語教授法の授業は毎回とても興味深く、自分たちが考えずに使っている日本語を、「外国人学習者に教える」という新しい観点で学び直す中で、多くの気づきを得ることができました。また、自分が長年勉強を続けている英語学習についても見直す点がたくさん見つかったことも収穫でした。

待ちに待ったボランティアが始まりました。学習者さんに寄り添った教え方を考えること、学習者さんや他のボランティアさん達との出会い、毎回一期一会と思い、楽しみながらやっていきたいと思っています。よろしくお祈りします。

～日本語教授法研修Ⅱ

特別講習会報告～

「音声講習会Ⅰ」

研修部会 上嶋 康子

11月9日(土)に「日本語教授法研修Ⅱ」の一環として「音声講習会Ⅰ」が行われ、元東京外国語大学非常勤講師の中村則子先生に教えていただきました。日本語教授法研修受講中の新ボランティアと現ボランティア併せて24名が参加しました。

先生は、外国人が発音の原因によって直面している現状を説明されました。言いたいことが通じない、言ってもわかってもらえない、発音に自信がない、発音の練習相手がない、特にアジア系の外国人とわかると対応が悪くなるので外国人と思われたくないなどでした。また、発音に問題があると学習者が損をすることもあると指摘されました。内容をきちんと伝えるためにも発音指導は必要ですが、なんとなく変、というときは以下の「特殊拍」と「韻律」に問題があるそうです。今回それぞれ指導方法を教えていただきました。

1、「特殊拍

(リズム)」の指導方法について

① 拍リズム(日本語の音の長さ)

「グリコ(じゃんけんグリコ、などいろいろ呼び方がある)」の「グリコ」「パイナツプル」「チョコレイト」は拍がわかりやすい。また、空中に△などを書きながら、体を使いながら言ってみる。例：お/ば/あ/き/ん(5拍) コーヒー(4拍)

② 音節リズム(聞いて一つに聞こえるリズム)

例：ざん/ねん/だ(3音節)

③ 小さい「っ」(促音) 促音不十分の例：しっぺい ます→シテイマス

④ はねる音「ン」(撥音) 代表的なものの例：「ン」 に続く母音の前の鼻音化ができない

例：せんえん (sen en) →セネン(senen) 「せん」



を言った後に舌を上あごに付けないで(鼻音で)
「えん」を言う。

- ⑤ の伸ばす音「一」(長音) 長音不十分の例: ゆうめい(ゆーめー) →ユメ

2, 「韻律(イントネーション、アクセント)」の指導方法について

- ① アクセントは一度下がったら、二度と上がらない。4つの型がある。
② 基本のイントネーションは「への字」

日本人と同じ発音を求めるのではなく、学習者が相手にわかりやすく、意味が分かってもらえるようになることが重要で、その支援が必要ということでした。他の練習についても以下のように教えていただきました。

- 早く言うとわかってもらえないので、(学習者は) ゆっくり言う。
- テキストを読む時に、スマホに録音し聞いて練習する。
- テキストを読む時に、特殊拍にマーカーを引くと、気を付けて読むことができる。

第2回目は12月7日(土)です。内容は、もう一つの問題点と「スピーチの韻律指導のポイント」を行う予定です。多くの方のご参加をお待ちしています。



「またの名を…」

金曜夜ボランティア 和田 泰弘

鍋料理が恋しい季節になりました。湯豆腐、鱈ちり、ちゃんこ、土手鍋などなど、数えだしたら切りがありません。最近、「鍋こわし」という鍋料理もあることを知りました。その美味しさに、箸で鍋底を突っついてこそぎ、鍋を壊してしまうほど、ということから付けられたその異名の鍋とは?

もとは「カジカ鍋」と呼ばれる北海道の代表的な鍋料理で、東北あたりまで食されているとのことです。主役の材料は、カジカ科に属する海魚のトゲカジカで、その美味は鮫鱈鍋に匹敵するほどとか。

昔、伊豆下田の爪木崎に水仙を見に行った折、漁師さんたちが浜で大鍋を煮込んでいるのに出くわしたことがあります。お裾分けしていただいたその汁は、極上のブイヤベースのようで、映画祭で訪れた仏・カンヌの港町で味わったその濃厚な味を思い出しました。漁師さんに尋ねたところ、鍋の名は「いけんだ煮みそ」。規格外で売り物にならない、といっても獲れたての魚介(金目鯛、伊勢海老、カニなど)を惜しげもなく大鍋にぶち込み、みそ味で仕上げたもの。爪木崎には「池の段」という浜があり、漁から上がった漁師たちが暖を取るためにその浜で料理したのが始まりで、江戸時代から続く地元の伝統鍋料理とのこと。「いけのだん」が時を経て「いけんだ」になったことも教えてもらいました。

「またの名」をもつ食にはこんなものもあります。その美味しさにご飯が足りず、隣から「まんま(飯)」を借りたくなるほど、という由来を持つ岡山名物の「ままかり」の正体はサツパ(ニシン科の魚)の酢漬。高知の「酒盗」に初めて出会ったとき、酒を盗みたくなるほど旨い、という能書きに合点がいったものです。カツオの腸の塩辛がこんなに酒に合うとは! 酒のあてになる、新たな「またの名」に出会うのも旅の楽しみのひとつです。

みんなの広場

～年末年始のサロンの日程～

「**プラッツ5階で、打ち合わせができます**」

年末年始のサロンと日本語学習会の日程をお知らせします。

プラッツ5階の**団体活動作業スペース/団体活動ミーティングスペース**で、サロンの部会などの打ち合わせが、できるようになりました。
◎**場所**は、**府中市宮町一丁目100番地 ル・シーニュ5階 プラッツ(府中市市民活動センター)**です。

■日本語学習会

最終日：12月23日(月)

開始日：2025年1月6日(月)

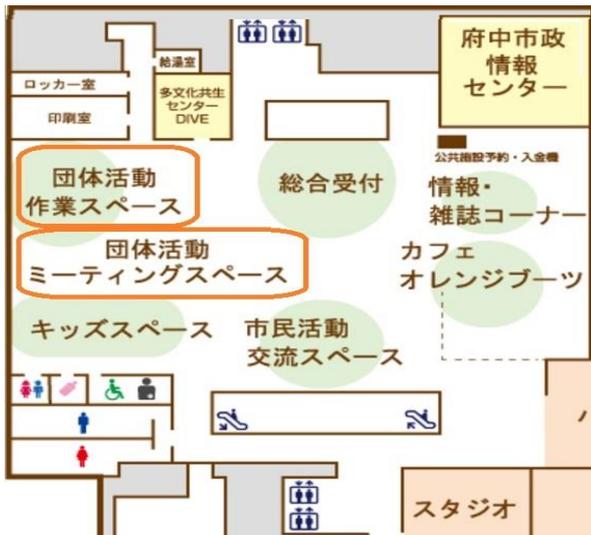
*尚、お休みの間は、フチュールの部屋は使えません。

■サロン事務局の開いている日

日時：12月24日(火)～27日(金)

午前9時半～午後4時半

*尚、新年は1月6日(月)から開いています。
(編集部)



～編集後記～

先日、友人と共に代々木上原の東京ジャーミイを見学しました。日本最大のモスクは荘厳な輝きに包まれ、息をのむ美しさでした。売店にハラルフードやスイーツが並び、バクラヴァとレヴァーナを買いました。トルコを中心に古くから愛されているケーキです。よくしみ込んだシロップが格別でした。

「世界のお菓子を楽しむ会」の写真からふわっと甘いお供えができてきそうです。どの国でもきっと、おやつを手にした瞬間は優しく温かい笑顔がこぼれていることでしょう。
(岩城)

◎**利用時間**は、午前9時～午後10時まで

◎**利用人数**は、席ごとに以下の人数です。

A席：9 B席：6 C席：6 D席：10 E席：6

F席：9 G席：8 H席：4 I席：8 J席：4

◎**利用するには、上記の席単位の予約が必要**です。

予約は、部会長、副部会長により、利用日の2か月前から、電話または来館(総合案内)か、**場所取りくん**(ログインID、パスワードが必要)で行います。

電話番号：042-319-9703

※**予約できる回数**は1か月に最大4回までです。

ただし、**利用当日**に空いていれば何度でも利用可能。

※**場所取りくん**に関するマニュアル(PDF)は**こちら**。

◎**予約のキャンセル**は、必ず上記電話番号まで連絡、もしくは**場所取りくん**の団体ページから。

◎**利用方法**は、開始時に総合受付にて受付表を記入し、利用後は、終了時間を記入します。(編集部)

【**創刊**】 1997年11月

【**編集**】 編集長：和田泰弘

会報部会：末田・和田・堤 林・岩城

【**事務局**】 電話：042-352-4178

E-mail：mail@fuchukokusai.gr.jp

サロンのホームページ

<http://www.fuchukokusai.gr.jp>

